

Parala

図書館と利用者をつなぐ虹の架け橋
～ 図書館情報誌パララ～
P(People)a(and)r(rainbow)a(and)l(library)a(and)

冬号 2021. 12 - 2022. 1
VOL.133

大野城まどかぴあ図書館

冬こそ明るく華やかに

生活に彩を

『切り花を2週間長もちさせる
はじめての花との暮らし』

谷川 文江／著
家の光協会
【 V 793 タ 】



『お花がある生活には憧れるけど、すぐ枯らしそうで難しそう』—そんな初めての方に、本書では長持ちする花の選び方やコツ、置き場所まで、著者が日々実践している花の扱い方・飾り方を解説しています。また、庭に咲いているかのようにアレンジする、イングリッシュスタイルにも挑戦できる一冊となっています。冬こそ色鮮やかなお花を楽しみましょう！

『6種のワックスと
エッセンシャルオイルで作る
ハンドメイドキャンドル』

福間 乃梨子／著
文化学園文化出版局
【 U 594.9 フ 】



ポツと温かな光を灯し、素敵な空間を作り出すキャンドル。この本は、キャンドルを作る前に知っておくべきことや道具、作り方といった基本からアロマキャンドルまで、さまざまな技法が紹介されています。ミモザやドットといった可愛いデザインも必見！
寒いこの季節、揺れる温かな光の空間で穏やかに過ごされてはいかがでしょうか。

『おいしい器の使い方』

食と器の研究会／著
KADOKAWA
【 U 596.9 オ 】



食卓の主役である料理。そんな料理を器でより一層美味しく彩ってみませんか。
インスタグラマーや陶芸家など計16名が器でのコーディネート写真を盛りだくさんで紹介しています。読むだけでお腹がすいてくる、心とお腹がときめく一冊です。
毎日のくり返しの家事が、あら不思議！お気に入りの器で、少しだけ楽しくできますよ。

『花が咲く頃いた君と』

豊島 ミホ／著
双葉社
【 F トシ 】



眠れない夜、『耳を澄ませ、雁子。椿の葉に雪の積もる音がする』おじいちゃんが言う魔法の呪文に不思議と眠れる雁子。雪が降る季節、祖父と孫が織りなす日々は、密やかで温かく、そして儂い—。
女友達、逃亡者、祖父、好きな同級生との日常をひまわり、コスモス、椿、桜といった四季の花が彩り紡ぐ切ない短編集です。

2022年 図書館へゆこう!!



期間 1月20日(木)~1月30日(日) すべて入場無料です

講演会

新開孝講演会「虫のしわざ探検」

こどもから大人まで、昆虫についてより身近に感じられるようなお話をさせていただきます。



しんかい たかし
新開 孝 (昆虫写真家)

著書「ヤママユガ観察事典」(偕成社)、
「虫たちのふしぎ」(福音館書店)、「ぼくは昆虫カメラマン」(岩崎書店)など。



日時 1月30日(日) 13:30~15:00

会場 小ホール

対象 小学生以上 定員 100名

要申込 1月6日(木)より図書館窓口・電話にて受付

ワーク ショップ

エコクラフトで作る
自分だけの図書カード入れ

日時 1月23日(日) ①10:00~12:00
②14:00~16:00

会場 306 会議室

対象 15歳以上~一般

定員 各回10名

要申込 1月11日(火)より図書館窓口・電話にて受付



おはなし会

おひざでだっこ
えほん
布の絵本のおはなし会

日時 1月25日(火) ①10:00~10:20
②11:10~11:30 ③13:30~13:50

会場 和会議室

対象 0~2歳とその保護者

定員 各回7組15名

要申込 1月7日(金)より図書館窓口・電話にて受付

おはなし会 わくわくおはなしまつり

日時 1月29日(土)
①10:15~10:35 ②11:30~11:50
③13:30~13:50 ④15:00~15:20

会場 301 会議室

対象 幼児~小学生とその保護者

定員 各回20名

要申込 1月12日(水)より図書館窓口・電話にて受付



展示

館内特集「いま、本と生きるしあわせ」

会場 図書館内

エプロンシアター展示

会場 図書館内 紙芝居コーナー



第26回まどかぴあ読書感想画コンクール

入賞作品展

会場 ギャラリーモール(まどかぴあ 1F)



新型コロナウイルス感染症拡大状況により、イベントの中止または変更する場合があります。
くわしくは、イベントチラシ・ポスターまたは図書館ホームページをご覧ください。

写真集



写真集と言えば、風景や動植物などを被写体とし撮影した作品を思い浮かべるとと思います。絵画や版画と同じように「芸術」としての価値がありますが、今回は手に取りやすい大きさと親しみやすい写真集を紹介します。

『MINIATURE LIFE at HOME』

田中 達也／写真・編集

水曜社

【 V 748 タ 】

身近な小物やお菓子を使い独自の世界を作ること、小さなミニチュアが本当に生活しているように思える写真集。

ワッフルが本棚に、ポテトチップが洗濯板になってしまうアイデアと工作力に驚かはずです。

『世界のかわいい散歩道』

MdN 編集部／編

エムディエヌコーポレーション

【 748 セ 】

絵本から抜け出たような街並みは色彩も美しく、風景を楽しみながら散歩しているような写真集。

ヨーロッパをいつか訪れてみたい気分になります。ページをめくりながら、想像旅行してみるのもいいかもしれませぬ。

『動物おすまし写真館』

ナショナルジオグラフィック／編著

日経ナショナルジオグラフィック社

【 748 ド 】

ハリネズミなど 80 匹の動物たちが、モデルのようにおすまし顔した動物たちの写真集。

真っ暗な背景に浮かび上がる表情は様々で、手を伸ばせば触れられそうな臨場感が写真から伝わってきますよ。



てまいます。(I)

来年も皆さまにとって図書館が明るい場所となりますように努めてまいります。

良い景色を探そうと思いましたが、言葉で、もっと良い景色を探そうと思いました。

コロナ禍によって生活様式や人との接し方が様変わりした一年でした。自分自身に思い当たる言葉で、もっと良い景色を探そうと思

ました。

美しいものを探して過ごしましょう。暗い景色ではなく、明るい景色を眺めましょう。」とあり

試みにページをめく

てみると「よいものや

ああそうだったと思う

はです。」と書かれて

いました。

の最初のページに「ふと

目についた項目を讀ん

でみてください。たぶん

たまたま手にした本の

図書館員のつぶやき

図書館カレンダー

■ 休館日

2021年12月 December

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2022年1月 January

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

12月28日(火)~1月5日(水)は年末年始・定休のため休館します。

ご案内



としよかんのおはなし会

りとる

感染症対策に配慮し、規模を縮小・不定期で開催しています。

開催日時についてはホームページ等をご確認ください。

【0~2歳向け】

不定期火曜日 10:30~

【幼児~小学生向け】

不定期土曜日 15:00~

おすすめの本



『私という運命について』

白石 一文／著

角川書店

【 F シラ 】

“運命”は、人間の意思を超えた力や偶然の巡りあわせという意味で使いますが、熟考して選んだ道もまた運命なのかもしれません。出会い、失望、別離、死…。大企業に勤務する亜紀の29歳から40歳までの出来事を軸に、登場人物たちが何をどう選ぶのかを俯瞰する小説です。

「選べなかった未来、選ばなかった未来はどこにもないのです。」亜紀がプロポーズを断った康の母からの手紙の一文は、この小説を一言で言い表しています。運命を信じて生きる登場人物たちに、はかなさや危うさを感じますが、最後の場面は鳥肌が立つほど、はっとさせられました。(K)

『種から種へ 命つながるお野菜の一生』

鈴木 純／文・写真

雷鳥社

【 626 ス 】

私たちが普段食する紫色のナス。実は植物としては未熟な状態なのです。では、熟したナスはどんな状態でしょうか。本書では、そんな野菜の一生を豊富な写真と詳しい解説で観察することができます。

野菜によっては未熟な状態が人間にとっての食べごろであり、一生を遂げる前の命をいただいているのだと実感します。また、日々私たちの食卓を彩ってくれる存在への感謝がこみ上げてきます。

野菜の新たな一面や意外なつながりなどたくさんの発見があり、楽しく学ぶことができます。(A)

『いろ習慣』

七江 亜紀／著

中央公論新社

【 146.8 ナ 】

忙しい日々の中で余裕を持たずにいた著者が、暮らしの中で色を意識する“色習慣”を身につけることで、生活にも心にも余裕を取り戻せた経験を語っています。

視覚でとらえる色だけでなく、目には見えない「香り」「音」「味」「感触」が、どんな色なのか想像してみることが“色習慣”の第一歩。気持ちが楽しくなる色との付き合い方ができたら、人生が豊かになりそうです。

この本を読んだ後は前よりも景色が鮮やかに見え、色を道標にして物事を考える楽しみが増えました。身の回りに存在するたくさんの色を、少し意識して暮らしてみませんか。(H)

水仙の 香やこぼれても

雪の上

千代女

『四季のうた 詩歌のくに』より



ご来館の際は図書を入れるための袋（エコバッグなど）をご持参いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

みなさまの作品（イラスト、エッセイ、詩）、書評やパララへの要望など、お寄せください。郵送または館内のご意見箱へどうぞ。

（作品返却、掲載予定のお返事はできません）



つどい・ふれあい・はばたく

大野城まどかぴあ図書館

公益財団法人大野城まどかぴあ

816-0934 福岡県大野城市曙町2丁目3番1号

TEL 092-586-4010

<http://www.madokapialibrary.jp/>

モバイルサイトはこちら→

